

令和元年度の博物館の状況について

資料 1

1. 来館者(4月～9月) 306,166人 (前年同期比 32,955人増加)
倶楽部 LBM (年間パスポート) 会員数 11,248人 (9月末)



累計来館者 1,100,000 人達成
(令和元年 9 月 27 日)

2. 令和元年度前期の主な行事・活動

2-1. 展示活動

(1) ギャラリー展示

- ①国登録有形民俗文化財 「琵琶湖の漁撈用具
及び船大工用具」登録記念ギャラリー展示「琵琶湖
漁具図鑑一魚つかみの道具のヒミツ」
(3/23-5/6)
②CSRパネル展(5/25-6/9)
連携企業のCSR活動展



(2) 企画展示

- 「海を忘れたサケービワマスの謎に迫る」(7/20-11/24)
水族企画展示 「ビワマスと仲間たち」(7/20-11/24)

(3) トピック展示・常設展示の更新等

A 展示室

- 「2億5千万年前の近江・美濃の化石」(~9/8)
「鉱物・化石のよもやま話」(9/15~11/24)

B 展示室

- 「湖を渡る神輿ー日吉山王祭」(5/14~6/16)
「屏風を読むー江戸時代の地理型空間情報」(6/18~7/7)
「縁起の世界ー石山寺縁起絵巻をよむ」(7/9~9/8)
「江戸時代の風景ー琵琶湖真景図をよむ」(9/14~10/20)

C 展示室

「研究スタジアム」更新 (7/1) 第4期

水族展示室

「滋賀からも新種！ナガレカマツカ」(5/14～6/24)

ディスカバリールーム

みんなで「びわこいのぼり」をつくろう！(4/13～26)

だれのたまご？(4/16～21)

カブトをつくろう！(5/5)

七夕☆短冊に願い事をかこう！(6/29～7/7)

みんなで「かいこ絵日記」をつくろう！(7/18～8/31)

(4) 移動博物館

①博物館夏祭り

7月15日 彦根ビバシティ

移動博によるイベント

1,635人参加



②「ミシガンクルーズ×琵琶湖博物館」

夏休みコラボレーション

ミシガン船上で、ナマズのレプリカの展示

琵琶湖の概要説明への資料提供

お魚クイズラリー

相互プレゼント企画（ミシガン乗船および琵琶湖博物館来館の小学生にプレゼント）

2-2.

(1) ナイトミュージアム(7月27日開催)

20時30分まで開館

イベント内容 ジャズコンサート(ユッコ・ミラー)

野洲のおっさんトークショー

館長と行くA展示室ツアー

ナイトアクアリウム

ヨシ灯り展示製作ワークショップ

夜の昆虫観察(雨のため中止)

バス増便

来館者数 5,714人来館

(17時以降 約2,600人)

《来館者アンケートから》

満足 83%



良かったイベント

野洲のおっさんトークショー

ナイトアクアリウム

博物館に来たのは4回目以上 72%

県内在住 89%

来館手段 車 94%

同伴者 家族と 85%

その他

年に何度か企画してほしい。

普段見ることができないものも見れてよかった

ビワコオオナマズの泳いでいるところを初めて見る事ができた

(2) クロージングイベント(9/14～11/24)

「学芸員が語るA展示室・B展示のひみつマップ」の配布(9/14～)

A展示室・B展示室見納めツアー

A展示室(コレクションギャラリー)『鉱物・化石のよもやま話』

地域の方々による展示 9月15日(日)～

B展示室ワークシートによる展示室の探検

10月19日(土)、20日(日)実施予定

その他フロアトークの中でも、随時A・B展示室を紹介

2-3. 交流

フィールドレポーター 登録 205名 夏のセミの調査

はしかけ 登録 393名 26グループ

地域連携 46件 (館内 24、館外 22)

学校団体来館者数 232校、18,020人

学校団体体験実施数 37校、3,377人

別館利用者(予約のみ) 55団体、3,398人

(4～8月末)

2-4. 環境学習センター

相談件数 148件 (令和元年8月末現在)

環境学習メールマガジン「そよかぜ」の発行

発行回数 12回 登録者数 1,070人 (9月末現在)

環境・ホット・カフェ(8/10)

2-5. 資料収集・整理・活用

資料整理点数(8/31現在)

地学：839点、植物：364点、昆虫(乾燥)：1,598点

昆虫(液浸)：108点、貝類：108点、魚類：450点、

鳥類：10点

合計：3,477点

2-6. 研究

研究成果発信

研究セミナー6回/18件、学会・研究発表会13件
原著論文7件、専門分野の著述3件、一般向け10件
学会・研究会等発表12件、その他講演等1件、
新聞連載4紙（毎日・京都・中日・産経）

海外研究機関との連携

韓国洛東江生物資源館との研究連携の推進
5月21-24日 洛東江生物資源館において
合同セミナーの開催



2-7. 国際交流

ICOM 京都大会 (9月1-7日)

口頭発表3人、ポスター発表4人、その他大会参加等
ミュージアムフェアでの出展 (9/4)

関西広域連合ブースにおいて琵琶湖博物館、滋賀県博物館協会等の紹介
エクスカージョンの実施 (9/6)

NATHIS (自然史博物館・コレクション) T 国際委員会の見学ツアー

「琵琶湖の自然と文化を巡る旅」

針江生水の郷、竹生島、琵琶湖博物館

27人参加

自然史レガシー継承・発信実行委員会による展示会 (8/30~9/16)

「日本文化を育んだ自然 where culture meets nature JAPAN COLOR」

《令和元年度活動実施一覧 (別紙)》

2-8 今後の主な行事予定

10月19日、20日 びわ博フェス

11月25日 A・B展示室閉室

12月15日 琵琶湖地域の水田生物研究会

1月25日、2月22日、

3月28日 新琵琶湖学セミナー

「湖の400万年と私たち・かわる大地・気候・生き物」

2-9 広報・営業活動

企業・団体への営業活動	リニューアルに対するご支援
寄付金 136社 9,772万円	平成27年度～令和元年度9月累計
リニューアルサポーター	136社
メンバーシップ	138社
水槽サポーター	116社
キャンパスメンバーズ	3大学
樹冠トレイルサポーター	11社